

# 希望者全員を正社員にせよ!

## 亀井郵政改革相の「10万人正社員化」とは何か

亀井郵政改革相と原口総務相は3月24日、「郵政改革法案」の骨格を正式発表しました。日本郵政グループを現在の5社から3社に再編し、株式の一定割合を政府が直接、間接的に保有し続けるというものです。そして同時に、グループの非正規社員の半数近い10万人の正社員化を目指す方針も表明しました。

### 顔色失うJP労組中央本部

与野党入り乱れた利権争いの中で、法案の焦点は郵貯・かんぽの限度額引き上げ問題となっています。現状では最終的にどのような形と規模で決着するかは流動的ですが、一定の「正社員化」は事実上決まったといえます。正社員化の予算としては3〜4千億円が支出されます。日本郵政グループ全体の1年間の公称利益に匹敵する規模の支出です。カネはあるのです。もちろん全て私たち現場労働者が稼いだ力です。

この決定に顔色を失っているのがJP労組中央本部です。彼らは民営化以来、西川体制による非正規職化推進に全面的に屈服・協力してきました。

「厳しい経営状況ではびた一文出ない」と言つて、2年連続でベア要求すら放棄してきたのです。

中央本部の役員はその一方で、組合費から2500〜3000万円もの年収を懐に入れてきたのです。とんでもありません!

### 労働者の怒りが事態を動かす

では何が起きているのか。もちろん亀井郵政改革相の意図は『労働者の利益』ではありません。小政党

の一派である自己の延命です。いま起きていることは、『大恐慌で支配階級が分裂し、発足間もない民主党政権が早くも危機的状態に陥ったことで、支配階級の延命をめぐる政策が極端にジグザグしていることの結果』です。あつという間に支持率30%の危険水域まで落ち込んだ鳩山政権ですが、夏の参院選を控えて、郵政票が唯一の基盤である国民新党・亀井が、連立政権の動揺を利用して、なりふりかまわず「10万人正社員化」

を押し切ったのです。民営化による極端な搾取と貧困に対する労働者人民の猛烈な怒りに押されて、分裂する支配階級が一定の譲歩を余儀なくされているのです。

非正規職の正社員化はあまりにも当然です。「希望者全員を正社員にする」が現場労働者の声です。今こそ民営化によるあらゆる人減らし・賃下げ・合理化・安全破壊に反撃しよう。問題の一切の出発点は郵政民営化です。民営化攻撃の手先となつてきたJP労組中央本部・御用組合執行部を全員引きずりおろし、労働組合を現場労働者の手に取りもてよう。

と闘う動労千葉から清水匠執行委員がかけつけ、「本日から第3波ストです。JR当局は、館山の検査派出所を『人がいないから(一)』廃止だという。検修外注化を阻んできた動労千葉の弱体化が敵の狙いだが、逆に、JR総連・東労組内部からも平成探の青年が声を上げ始めた。皆さんの話を聞いて郵政も国鉄も同じだと思つた。ともに闘いましょう」と連帯のアピールを發しました。

## 銀座局 民営化で殺されてたまるか!

3月12日、全通東京中郵「だんけつ」編集委員会が呼びかけた「銀座局での死亡事故弾劾／民営化で殺されてたまるか3・12集会」が都内で行われました。郵政労働者を中心に50人をこえる仲間が参加しました。

「民営化から2年で郵政職場の労働環境はめちやくちやになつた。昨年12月14日、ついに労働者の命が職場の中で奪われた。労働組合としてのおとし前が問われていふ」と司会の仲間が訴え、最初に事故の詳細な報告が行われました。

### おかしいとは声を出そう

基調報告を行った銀座局の青年労働者は「民営化時点で1万5千人の欠員。その後も削減され、事故やミスは全部現場の責任で『処分』が乱発される。Aさんは民営化で殺された。『生産性向上で企業に尽くす』と合理化を丸のみした組合本部の責任も重大だ。闘う組合を取り戻そう! 殺された仲間のかたきを討とう」と訴えました。

続いて同じ職場の青年労働者が、「昼休みなし、2時間超勤当たり前:民営化以後、終業時間に終わったことは一度もない。要は人が減らされたのだ。おれたちが反動課長と闘って職場の雰囲気はがらりと変わった。おかしいことは声を出すことが大事だ」と、民営化後の職場の状態を詳しく語りました。

報告を受け、同局の仲間は「2年前、反動課長追放、裏切り支部長の打倒、JPEX子会社化粉砕の三つの課題で闘いを始めた。空想主義者、できる訳ないとか言われたが、終わってみれば三つとも実現した。団結の力を実感した」と訴えました。

### 動労千葉が連帯アピール

第2の国鉄分割・民営化攻撃

と闘う動労千葉から清水匠執行委員がかけつけ、「本日から第3波ストです。JR当局は、館山の検査派出所を『人がいないから(一)』廃止だという。検修外注化を阻んできた動労千葉の弱体化が敵の狙いだが、逆に、JR総連・東労組内部からも平成探の青年が声を上げ始めた。皆さんの話を聞いて郵政も国鉄も同じだと思つた。ともに闘いましょう」と連帯のアピールを發しました。

全国労組交流センター 全通労働者部会

東京都台東区元浅草2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5階  
Tel 03(3845)7461 Fax 03(3845)7463  
URL: http://www.k-center.org E-mail: centergo@nifty.com

2010年 3月30日 発行

(ビラの感想や職場状況など、またビラに載せてほしいことなどを、気軽にお寄せください。電話・メールどちらでも結構です。)

# 3・20イラク反戦7周年デモに1880人

# 労働者の団結が戦争を止める!

動労千葉  
呼びかけ

## 国鉄闘争勝利の全国大運動を

3月20日、「イラク反戦7周年全世界一斉デモ、ワーカーズ・アクション・渋谷」が、1880名の結集で、青年労働者、学生の怒りを解き放つて、大成功しました(写真)。

「資本主義の危機は、労働者の好機。今こそ労働者階級の多数派の獲得に踏み出そう、世界のすべてを資本主義から取り戻そう」という社会の根底的変革への確信と未来への希望に満ちた呼びかけは、渋谷の若者の共感を呼び、飛び入り参加も多数生み出しました。

民主党連合政権と4者4団体派が絡ぐるみで進める国鉄1047名闘争解体攻撃を拒否して闘う闘争団の仲



4波のストライキで闘う動労千葉を先頭に長蛇のデモが渋谷の街を進んだ!

間の激しい怒りと決意に添えて、動労千葉は国鉄決戦の勝利へ全国運動を呼びかけました。そして沖縄闘争は、あらためて日米安保体制そのものを粉砕する闘いとして、民主党連合政権打倒への段階に突入しました。以下、集会発言の一部を紹介します。

### 「和解案」をキツパリ拒否して 解雇撤回まで闘う!

国労秋田闘争団・小玉忠憲さん

「和解」の前提は、JRに法的責任がないことを解雇された当事者が認めるというものだ。不当労働行為はなかった事にしろ、解雇の責任者はいない、謝罪もしない、裁判も取り下げろ。これを全部認めたらカネをくれてやるということだ。

### 国鉄闘争の火を消してはならない。 全国運動を立ち上げよう!

動労千葉・田中康宏委員長

動労千葉は今春闘で、1047名解雇撤回、検査修繕部門の外注化阻止、そして貨物の定昇廃止阻止を掲げ4波のストライキを闘い、この場に結集した。そして外注化の4・1実施を阻止する勝利をかちとった。小さな組合でも本気で闘えばJR全体を揺るがすことができた。今や数千万の労働者が貧困と無権利のどん底から立ち上がる情勢だ。だからこそ動労千葉は闘い続ける。

この情勢で、政府と党と国鉄闘争支援一部幹部が、国鉄1047名解雇撤回闘争を奴隷的な「和解案」で終わらせようとしている。87年の国鉄分割・民営化に



カネでわれわれのほおをひっぱたいて、奴隷になれ、分割・民営化を認める、解雇撤回を言うなど。これで何が「和解」だ。俺たちは絶対に認めない。敵に土下座しなくても労働者の力で勝てる時代だ。闘う労働組合が最前線で闘おう。

### 沖縄の普天間基地即時撤去、 新たな基地建設を許さない!

沖縄北部合同労組の青年労働者

沖縄は怒りに満ちている。キャン

次ぐ重大事態だ。「闘う組合員だけの首を切る」国家的な不当労働行為と23年間も闘ってきた。その結論が国労(国鉄労働組合、2万人)解散なのか! 連合(民営化を認め、資本と闘わない御用組合)への全面屈服・合流なのか!

分割・民営化攻撃は何も決着していない。なぜ、やつらはここで決着させたいのか? 道州制で公務員360万人の首を切る。そのために労働者の闘いを絶滅する。これだけが支配階級の目的だ。ここに今の時代認識の核心問題がある。

動労千葉は、絶対に『国鉄闘争の火を消してはならない』との趣旨で全国運動を呼びかける。これは戦後労働運動の限界をのりこえる闘いです。大勢の若い仲間を結集し、何としても組織拡大を実現するために闘う決意です。

### 4・25尼崎事故弾劾! 反合理化・運転保安確立!

## 4・25尼崎現地集会

4月25日(日)13時 JR尼崎駅北口広場 集会後、事故現場までデモ行進 主催: 4・25尼崎集会実行委員会

### 普天間基地即時撤去! 辺野古新基地建設阻止!

## 4・28沖縄デー闘争

4月28日(水)18時半 日比谷野外音楽堂 集会後、デモ行進 連絡先: 全国労働組合交流センター

プ・シユワフ陸上案で結局、米軍基地は沖縄に戻ってきた。もう我慢の限界だ。1月の名護市長選では反対派が当選し、8・30総選挙(自民党の歴史的敗北)に続いて長年の沖縄差別政策に鉄槌を下した。基地撤去こそ沖縄の民意だ。平野官房長官は「民意をくむ必要はない」と暴言を吐いた。民主党・連合政権、腐った労働運動指導部は沖縄労働者人民の敵であり、ぶっ飛ばす対象だ。

「基地はカネの成る木だ」とのデマは吹き飛んだ。県内の失業は本土の2倍。全市で生活保護受給が倍増した。名護の地域振興と称して5年間で500億もばらまかれた結果がこれの大失業だ。4月25日の県民大会には、日米安保粉砕、米軍基地撤去、労働運動の力で辺野古の新基地建設をぶっ止めよう、沖縄闘争の力で鳩山を打倒しよう、の旗で合流します。